

# 第61回 全大阪学年別珠算競技大会

平成30年2月4日(日)

大阪商業大学



No. 335

発行所  
公益 全国珠算教育連盟  
社団法人 大阪府支部  
http://www.web-g.jp/osaka88/  
E-mail : [osaka88@web-g.jp](mailto:osaka88@web-g.jp)  
〒552-0001  
大阪市港区波除2-8-14  
TEL 06-6583-6222  
発行者 櫻井行雄  
編集者 上村亘  
印刷 広報部



平成30年2月4日(日)大阪商業大学において、第61回全大阪学年別珠算競技大会が開催された。今回は、275名の選手が参加し、日頃の練習成果を競い合った。

競技開始に先立ち、櫻井支部長が挨拶。「全大阪学年別珠算競技大会の優勝者には、大阪一の称号を与えたい。」と語り、普段の力を十分に発揮していただき、金メダル(優勝)を目指して、自身の記念日となるような成績が残せるよう頑張ってくださいと選手を激励した。

演技上の注意の後、個人総合競技が始まり、会場の後部では、保護者が固唾をのんで見守る中、白熱した競技が繰り広げられた。終了後には、読上暗算が行なわれ、1桁10口(加算)からはじまり、4〜7桁の加減算までの問題15問が読まれた。2年以下の部では3〜5桁に正解を出した中谷謙士朗選手が優勝し

た。また、小学3年生から6年生までの各学年別において、すべて3〜5桁(加減算含む)の問題で優勝が決まった。問題に6桁が入ると急に難しくなるようである。中・高の部では3〜6桁の加減算に、ただ一人正解を出した乾ほの香選手が優勝した。

昼食後は読上算が行われ、7〜11桁の加算までの問題が読まれた。3年の部では、1人だけ15問全問正解で草野咲果選手が手を上げると、会場からは大きな拍手と歓声が起こった。6年生の部では、予選満点による4名で決勝がおこなわれ、一進一退の白熱の展開の中、花木杏菜選手が勝ち残った。

読上算が終わると、中学生の部で個人優勝を決める2名の同点決勝が行なわれた。その緊張感は会場内にもひしひしと伝わり、静寂の中で決勝が始まった。



2秒の接戦、若狭侑香選手の手が先上がり、そのまま決勝を制した。また団体総合の準優勝・2位を決める団体同点決勝も行われた。

14時20分から表彰式が行われ、各部門の表彰が行なわれた後、講評に立った油井参与は、3冠(総合個人・読上・読暗)を達成した中谷謙士朗選手に賛辞を送り競技大会を締めくくった。中谷選手は読上算優勝決定後も高学年の難しい問題を一生懸命置いていた姿が深く印象に残った。

学年別競技大会は午後3時過ぎに無事終了。(上村)



団体上位入賞



準優勝：マルタそろばん教室



優勝：泉大津計算アカデミー

【大会成績】

団体総合競技

優勝 泉大津計算アカデミー

(六二一〇点)

準優勝 マルタそろばん教室

(五九四〇点)

個人総合競技

小学二年生以下の部

優勝 中谷謙士朗

(一三八〇点)

準優勝 山田 茉菜

(一一七〇点)

小学三年生の部

優勝 高見 友梨

(一二二〇点)

準優勝 辻本 結楓

(一一七〇点)

小学校四年生の部

優勝 中前 洋輔

(一一九〇点)

準優勝 河野 勇太

(一一七〇点)

小学五年生の部

優勝 村井 希翠

(一二七〇点)

準優勝 上田 寛大

(一二五〇点)

小学六年生の部

優勝 錦織 爵良

(一三四〇点)

準優勝 平井 海人

(一三二〇点)

中・高生の部

優勝 若狭 侑香

(一三八〇点)

準優勝 乾 ほの香

(一三八〇点)

番外競技

読上算優勝

二年生以下 中谷謙士朗

三年生 草野 咲果

四年生 西畑すみれ

五年生 矢島 由菜

六年生 花木 杏菜

中高校生 林 夏紀

読上暗算優勝

二年生以下 中谷謙士朗

三年生 草野 咲果

四年生 高濱 匡史

五年生 久手堅知佳

六年生 東 剛也

中高校生 乾 ほの香

皆さん

おめでとうございます

いります



中・高生の部



6年生の部



5年生の部



4年生の部



3年生の部



2年生以下の部

新春はじき初め式

平成30年1月3日 (水)、午前7時前、会場の設営を行おうとした時に、急に大粒の雨が降り始めた。雨が少しでも降ってくると、境内でのそろばんは濡れて動かなくなってしまう。一瞬、中止の予感が走った。雨よ、止んでくれとの思いもむなしく8時になってもやまない雨、このままでは準備すらできないと思った時、少しずつ日が差し始め、はじき初め決行との号令。1時間で準備を行い、何とか間に合った。



午前9時過ぎ、境内の正門横手に作られたはじき初め会場に、参加者達が配られた鉢巻

きを、きりりと頭に締め、神主のお祓いの後、3桁5口の読上げ算に挑んだ。長いそろばん(133桁)を、かじかんだ手で持ちながらも元氣いっぱい挑戦。答えが発表されると「簡単や！」の声と共に笑顔がはじけた。

今年も、外国人珠算習得者による英語の読上げが行われたが、寒空に指をちよこんと出してそろばんを弾く子ども達の姿が印象的であった。さらに読上げは英語だけでなく、イタリア語・タイ語などでも読上が行われ、周りを取り囲んだ参拝客たちもじつと聞き入っていた。

11時には参加者が800人近くになり、はじき初めが終了すると、まるで終了を待っていたかのように今度は初雪が降り始め、風も吹雪始めた。もし、少しでも時間がずれていたら、はじき初めは雨や雪の中での決行になっていた。(上村)

平成30年度  
生徒作品入賞者

【作文の部】

応募総数 138 作品

〈最優秀賞〉

森本 泰斗  
大阪市立  
高等学校 2年

〈優秀賞〉

馬場 沙季  
富田林市立  
喜志小学校 6年  
石出 菜津美  
大阪市立  
太子橋小学校 4年  
早田 葵  
大阪市立  
林寺小学校 2年

〈審査員賞〉

新海 美澄希  
守口市立  
下島小学校 6年  
奥本 早咲  
門真市立  
速見小学校 5年

【ポスターの部】

応募総数 59 作品

〈最優秀賞〉

齊藤 愛里  
大阪市立  
生野南小学校 1年

〈優秀賞〉

小林 美月  
門真市立  
門真小学校 5年  
早田 葵  
大阪市立  
林寺小学校 2年

〈審査員賞〉

清水 咲良  
豊中市立  
豊島小学校 4年  
白井 佐知  
堺市立  
はるみ小学校 1年  
齊藤 咲里  
南生野  
いちよう保育園

ポスターの部最優秀

小学1年 齊藤 愛里



作文の部  
最優秀賞

「そろばんで得たこと」  
大阪市立高等学校  
二年 森本泰斗

僕がそろばんに集中して取り組めるのはおそらくあと少しです。なぜなら、大学受験があるからです。小学四年生の時に、姉に影響を受け始めてから今までやってきて様々なことを感じました。大きく分けて二つあります。一つは、何事にも怖がらず挑戦していくことと、失敗しても諦めないことでした。そろばんを言っている人は全員と言っても過言ではないくらい経験する、何回やっても同じ答えになったり、また、何回やっても答えがバラバラでどれが合っているのか分からなくなる現象です。こういった場合は、同じ部分で間違えていたり、理由は色々あると思うけれど

殆どの場合やり続けていて、「ふっ」とわかる時があります。もちろんそれまではしんどいですが、答えを出せた時の爽快感は他のことではあまり感じられないと思います。

もう一つは、続けることを諦めず続けることです。自分はそろばんが下手ですが、それでも、続けることができれば絶対に、「できなかった自分」に変えることができると感じたからです。当たり前のことですが、とても大切なことです。前述したことと内容が重なる部分もありますが、これは日々練習を続けるという意味です。

が、体験して身に染みて感じたことです。こういったよく言われていることは、聞くこと簡単ですが、やってみると壁にあたったり、諦めたくなったりするものですが、そろばんで経験してきたことを思いだして、諦めることなく、続けられることを続けていきたいです。

【総評】

今年度も、たくさんの作品をお寄せくださりありがとうございました。

どれも個性溢れる力作で、いずれも賞を差し上げたいくらい素晴らしい作品の数々でした。

これまで大きく二つのことを話しましたが、結局何が言いたかったと聞かれれば何があっても、少しずつでも諦めないで続けることになると思います。みんながよく言っていることのように感じられる人もいます。

作品が多く、素直な感性が作品から満ち溢れています。

また、逆に、中・高校生になっても大好きなそろばんを続けられる幸せや、自分の目標に向けて切磋琢磨し、自分をしっかり持った大人っぽい文章も多く、そろばん学習を通じて、身体だけでなく心も豊かに育つんだなど指導している私も嬉しくなりました。

子ども達の長い人生の中で、ほんの数年しか関わることが出来ない仕事ですが、こんなに感性豊かな子ども達をお預かりしているんだ！という気持ちを忘れず、今後も指導にあたりたいと思います。次年度もまた、たくさんのご応募をお待ちしています。

研修部長

田中三智子

優秀賞 早田 葵



優秀賞 小林 美月



審査員賞 齊藤 咲里



審査員賞 白井 佐知



審査員賞 清水 咲良



地区便り

※今回から各地区の地区便りを順番に掲載していきます。お便りを待ちしています。

(一地区) 一地区学年別 珠算競技大会

山本 牧子

平成29年12月3日(日)大正区役所コミユニティーセンターにおいて、地区合併後、初の地区学年別珠算競技大会が開催されました。

普段は検定中心の練習をしていた生徒達には、正答率にスピードが求められる競技方式は、新鮮に感じられたのか、多くの生徒が興味を示しました。しかし、低学年や下級の生徒にとっては、問題がやや難しかったようで、15名のみに参加になりました。

当日は大会日和の快晴です。生徒達は検定

の時とは違った高揚感で、幾分はしやぎすぎです。電車とバスを乗り継ぐこともあり、引率者の人数を増やす必要がありました。会場について他教場の生徒達や、大きな会場を見ると、競技会という雰囲気には生徒達は大変緊張した様子でした。

午後1時過ぎから競技が始まり、約2時間の競技を終えると、いよいよ表彰式です。学年別の優勝と2位は、壇上で表彰状とメダルが授与され、表彰された生徒は得意顔でした。

今回、久しぶりの速算能力を重視した競技会に参加することにより、生徒達には、今までと違った練習方法や、大会での緊張感を知り、良い経験となったことと思います。

他の教場と競い合うことで生徒はもちろん、教場にも良い刺激となるものがあつたのではないかと思えます。今回の競技会は地区の参加教場が半分ほど、参

加生徒数は100名ほどでした。参加者数としてはまだまだ少ないようですので、今後の課題として競技内容を考え、会場の選定(交通の利便性)、表彰式(入賞できなかった生徒達へのお楽しみ抽選会)などの工夫が必要かと思えます。

参加した生徒が教室に帰り、他の生徒に楽しかった事を伝え広めていくような競技会にしていけたらと思います。



のみとり侍

久手堅大成

平成29年8月30日

(水)京都の東映太秦

撮影所にて、阿部寛主

演の Comedy 要素溢れる

時代劇映画「のみとり侍」(5月18日公開)

のエキストラに参加させて頂きました。大垣

憲造氏からご連絡頂き

京都の木下和真氏の要望で大阪府支部から、大参直基氏・丸田拓明氏の3人で参加する事になりました。残暑の厳しい中、早朝7時に撮影所に集合し、20名程のエキストラの方々とお揃いに着物姿に帯刀と、本格的な侍の恰好で撮影しました。



すると、タイムスリップしたような童心に返った気持ちで少し笑みもこぼれてきたが、それも束の間、撮影がはじまると、「エキストラといえど役者の心構えで演技をしてほしい」と助監督から一喝!一氣に空気が張りつめた。黙々と珠を弾くだけでなく、場面によって驚く表情など細かい演技指導を受け、撮影は進んでいった。長時間の撮影の最後に、珠を弾く音のみを録音するために、そろばん指導者・経験者だけに、ひたすらそろばんを弾くという作業に入った。

古寺の境内に移動し、袴を着け机に二人ずつのエキストラが座り、天一地五のそろばんを弾くとのこと。目の前には筆に硯も置かれ、小道具といえど一切の妥協がない。正座をして珠を弾き、時折、筆を手に取るなどしてい

日も傾き少し涼しくなった本堂の静寂の中、そろばんの珠の音だけが響きわたる感じは何ともいえず、また一つそろばんの魅力を感じることができた。慣れない着物姿に長時間の正座と、疲労はピークに達していたが、素晴らしい経験をさせて頂いた。

近畿珠算教育強化連合総会

平成 30年5月20日(日)午後3時

会場 ホテル大阪ベイタワー

※詳細については、支部から連絡があります

支部臨時総会

開催日時 平成30年4月15日(日)

午前10時開始

会場 ホテル大阪ベイタワー

※多数の参加をおねがいます。

諸会議行事報告

合・大阪連合状況報告

行事予定

〈検定部会〉

日程 平成29年12月17日
場所 なかの屋 京橋店
出席者 5名
議題 1. 第381回検定について
2. 賞状印刷について
3. 要望事項
4. その他

〈常任委員会〉

日程 平成30年2月18日
場所 支部会議室
出席者 17名
議題 1. 本部・支部・近畿ブロック・大阪連合会・近畿連合会状況報告
2. 平成30年度大阪府支部の事業計画案・予算案について
3. 第63回優秀生徒表彰式典について
4. そろばん研修旅行について
5. 各執行部報告
6. その他

〈地区長・常任委員 合同委員会〉

日程 平成30年1月7日
場所 支部会議室
出席者 25名
議題 1. お年玉年賀はがき抽選会
2. 本部・支部・近畿ブロック・近畿連合会・近畿連合会状況報告
3. 平成30年度大阪府支部の事業計画案・予算案について
4. 第63回優秀生徒表彰式典について
5. そろばん研修旅行について
6. 各執行部報告
その他

第382回全国珠算教育連盟 暗算検定試験 十段合格 久田 琉雅



学校名 堺市立 東浅香山小学校 6年

第382回全国珠算教育連盟 珠算検定試験 十段合格 金本 愛夢



学校名 生駒市立 上中学校 1年

第382回全国珠算教育連盟 珠算検定試験 十段合格 荒木 雅志



学校名 京都大学 1年

4月検定試験のお知らせ

(珠算4~15級・暗算1~10級)

申込締切 4月11日(水) 午前10時迄
結果報告締切 5月1日(火) 午前10時迄
※期日は厳守してください
※受験者増加をお願いします

平成30年 そろばん年賀はがき当選番号

- 特賞 高級ツゲ玉そろばん 0646
1等 ベビーカステラメーカー 0485・1253・1315 2141・2152
2等 手作りそろばんキット 064・133・234 363・474・571 616・767・808 900(下3ケタ)
3等 木製そろばんキーホルダー 09・12・26・38 45・54・60・79 85・95(下2ケタ)

支部交換期間 平成30年2月 1日から 平成30年4月28日まで